

Netcommunity

OG400X/OG800X

ローカルバージョンアップ手順書

詳細は、取扱説明書を参照願います。

本マニュアルに記載された内容は、将来予告なしに一部または全体を修正及び変更することがあります。

なお、本マニュアルにこのような不備がありましても、運用上の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

本マニュアルの一部、あるいは全部について、許諾を得ずに無断で転載することを禁じます。
(電子、機械、写真、磁気などを含むいかなる手段による複製を禁じます。)

記載している Web ブラウザなどの画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますので詳細は実機にてご確認ください。

また、機能向上のため Web ブラウザの画面は予告なく変更される場合があります。

Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Windows® 7 は、Windows® 7 Starter、Windows® 7 Home Premium、Windows® 7 Professional、Windows® 7 Enterprise および Windows® 7 Ultimate の略です。

Windows Vista® は、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Business および Windows Vista® Ultimate の略です。

Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。

Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「CloudRunnerDroid」は、株式会社イーフローの商標または登録商標です。

その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

本紙の本文中では®、TM マークは明記しておりません。

目次

1 準備	3
2 LANの接続	3
2.1 クライアントPCのネットワーク設定	3
3 ブラウザソフトの起動	3
4 ローカルファームウェア更新	3
4.1 ローカルバージョンアップ画面	3
4.2 更新用ファームウェア選択	3
4.3 ファームウェアの更新	3
4.4 再起動	3
4.5 更新確認	3

1 準備

接続に必要な以下のものを準備する。

- ・ 本装置の取扱説明書
- ・ パソコン
次のOSを推奨： Windows 7、Windows Vista 、Windows XP（SP3）。
ブラウザソフト：IE7.0、IE8.0がインストールされていること。
- ・ LAN接続用LANケーブル

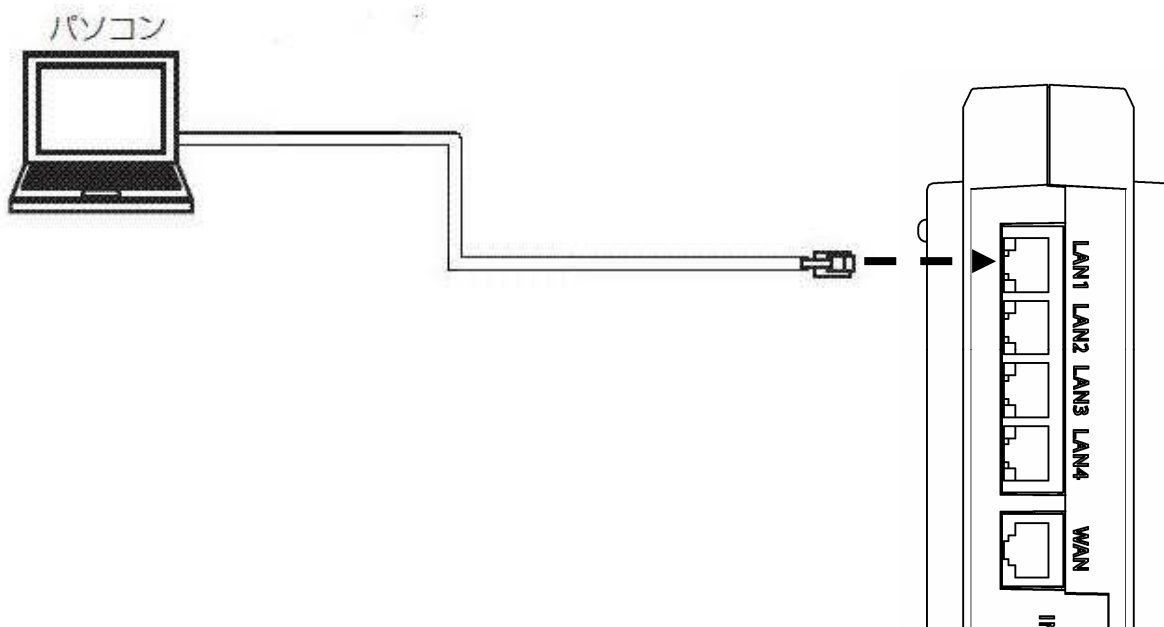
2 LANの接続

本装置のLANインタフェース用コネクタとLAN側に接続されるHUBもしくはパソコンとの間をLANケーブルで接続する。

LANケーブルは、添付されていないので別途準備または市販品を使用する。LANケーブル以外はLANインタフェース用コネクタに接続しないこと。

手順

- ① LANケーブルをHUBもしくは保守用PCと接続する。
- ② IP端末もしくはPPPoE接続可能な機器をHUBと接続する。
- ③ 本装置のLANインタフェース用コネクタにケーブルを接続する。



2.1 クライアントPCのネットワーク設定

L A N側に接続するクライアントPCのネットワーク設定を示す。設定例は本装置がD H C Pサーバとして機能する場合を示している。

Windows7 のネットワーク設定を示す。Windows7 は標準設定のカテゴリを表示する条件である。また、N I Cはパソコンに実装されているものとする。

※ N I Cについては使用する製品の取扱説明書を参照すること。

- ① パソコンを起動する
 - ・パソコンの電源を入れてデスクトップを表示する。
- ② T C P / I Pバージョン4 を有効にする
 - ・「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を開く。
 - ・「コントロールパネル」の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックする。
 - ・「アダプターの設定の変更」をクリックする。
 - ・ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックして、「プロパティ」を選択する。
 - ・「ローカルエリア接続のプロパティ」で「インターネットプロトコルバージョン4 (T C P / I P v 4)」にチェックされているかを確認する。チェックされていない場合はチェックを入れる。
 - ・「OK」ボタンをクリックして、「ローカルエリア接続のプロパティ」を閉じる。
- ③ T C P / I Pを設定する
 - ・②を参考にして「ローカルエリア接続のプロパティ」を開く。
 - ・「インターネットプロトコルバージョン4 (T C P / I P v 4)」を選択して「プロパティ」ボタンをクリックする。
 - ・「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択する。
 - ・「詳細設定」ボタンをクリックして「T C P / I P 詳細設定」を開く。
 - ・「IPアドレス」に「D H C P有効」、「デフォルトゲートウェイ」が空欄になっていることを確認する。
 - ・「OK」ボタンをクリックして、「T C P / I P 詳細設定」を閉じる。
 - ・「OK」ボタンをクリックして、「インターネットプロトコルバージョン4 (T C P / I P v 4) のプロパティ」を閉じる。
 - ・「閉じる」ボタンをクリックして、「ローカルエリア接続のプロパティ」を閉じる。

3 ブラウザソフトの起動

本装置の各種設定を行うためにブラウザソフトを用いる。

手順

- ① 本装置と同一LANに接続されたPCでブラウザソフトを立ち上げる。
 - ② 本装置に設定されているIPアドレス（<http://ntt.setup/> または <http://192.168.1.1> 192.168.1.1は初期値）へアクセスする。
 - ③ ブラウザ認証のページが表示されるのでログインID/パスワードを入力する。
 - ログインID 【user】
 - パスワード 【user】
- * 上記のパスワードは初期値である。
- ④ 本装置のメインページが表示される。

注意事項

- ※ ブラウザソフトの「戻る」／「進む」は使用しないこと。
- ※ HP社製のPCを使用する場合は下記の設定を確認すること。
 - 「HP ProtectTools」の「Single Sign On」機能がある場合は、無効にする。（本装置の設定時のみ）
- ※ ブラウザソフトの「JavaScript」の設定は必ず「有効」にすること。



4 ローカルファームウェア更新

ファームウェアのファイルをパソコンに用意し、パソコンからの操作でファームウェアの更新を行う。

注意事項

- ※ ファームウェア更新中に本装置の電源OFFや再起動は内部メモリの破壊を引き起こす危険性が非常に高いため禁止する。
- ※ 指定のファームウェア以外のファイルをアップロードした場合、予期せぬ動作（再起動など）をする場合がある。
- ※ 通話中に再起動を行うと通話が切断される。

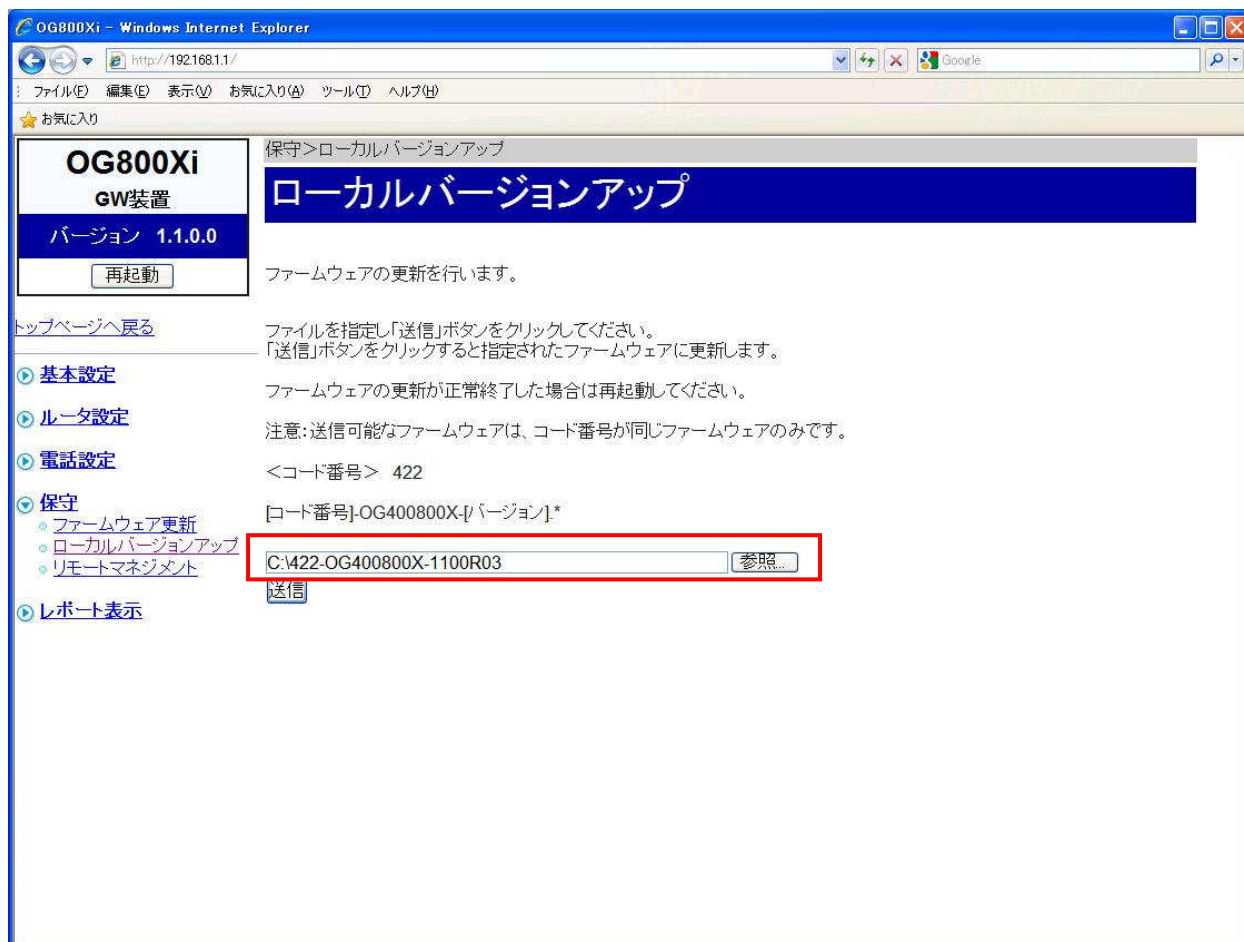
4.1 ローカルバージョンアップ画面

メインページのメインメニューから「保守」－「ローカルバージョンアップ」を選択し、ローカルバージョンアップ画面を表示させる。



4.2 更新用ファームウェア選択

ファームウェアファイル名をドライブ名から入力するか、「参照」ボタンをクリックして、ダウンロードするファームウェアのファイルを選択する。



※ 選択しているドライブ名及びダウンロードするファームウェアファイル名は一例を示す。

4.3 ファームウェアの更新

「送信」ボタンをクリックし、ダイアログで「ファームウェアの更新を行いますか？」と表示されたら「OK」をクリックすると選択したファイルが送信されファームウェアが更新される。



※ ファームウェア更新中に本装置の電源OFFは内部メモリの破壊を引き起こす危険性が非常に高いため禁止する。

4.4 再起動

ファームウェアの更新が正常終了すると更新結果画面が表示されるので、メインメニューから「再起動」をクリックし、実行する。



※ 通話中に再起動を行うと通話が切断される。

※ 再起動中は発着信が不可能になる。

4.5 更新確認

再起動後に、トップ画面のVersionを確認して、ファームウェアの更新が行われていることを確認する。



※ 本画面のファームウェアバージョンは、一例を示す。